

しあわせ 通信 *spring* vol.2

Meiji Seika ファルマは、うつ病や統合失調症などアンメット・メディカル・ニーズの高い中枢神経系疾患をスペシャリティ領域の一つとし、今後も新薬とジェネリック医薬品による幅広い治療選択肢を提供することで、患者さんの治療と医療の発展に貢献してまいります。

ワクチンによる予防

新薬開発

新薬薬物治療の
進歩開発

医薬品の
提供

薬剤費の
適正化

そんなMeiji Seika ファルマがおくる、うつ病・認知度への【しあわせ通信】
弊社はニッポン放送の『ひだまりハウス』に長年提供しており、
是非皆様にお聞き頂きたいと思い、新たにしあわせ通信を発行致します。

ウィークエンド ＊ ケアタイム 『ひだまりハウス』 ～うつ病・認知症について語ろう



FM93.1 AM1242
ニッポン放送

毎週
日曜日

午前

6時25分～6時54分

((放送後一週間以内はradikoでもお聴き頂けます。))

＊ 番組概要 ＊

大切な家族や友人のうつ病や認知症のサポートをしたいけど、どのように接してよいかわからないあなたに。そして、今は大丈夫と思っはいるけど、突然やってくるうつ病と認知症。そんな時のために、病気の知識を分かりやすく知ることから始まるラジオで、あなたの日常生活に役立つ情報をお伝えし、あなたの心にひだまりをあてて、笑顔にかえていく番組です。

放送テーマのココが聴きどころ！

5月30日(日)

ナビゲートドクター

うつ病専門医

樋口 輝彦先生

テーマ

『職場の
メンタルヘルス研究』

樋口先生のご紹介で、わが国における職場のメンタルヘルス研究の第一人者、東京大学院医学系研究科・医学部の川上憲人教授をゲストにお迎えし、心の健康問題の実態解明と対策のことや、働く人の心の健康問題対策ツール開発についてなど、企業や職場のメンタルヘルス問題と、新たな取り組みとして提唱されている「ポジティブメンタルヘルス」についてお話を頂きます。



樋口 輝彦 (ひぐちてるひこ)
JDC・一般社団法人
日本うつ病センター名誉理事長

6月6日(日)

ナビゲートドクター

認知症専門医

朝田 隆先生

テーマ

「町田のお母さん」
NPO法人ひまわりの会
代表「松本礼子さん」

デイサービスを手がける「NPO 法人ひまわりの会」代表と「認知症フレンドシップクラブ町田事務局」の代表として高齢者や認知症の方のために活動しながら、ケアマネージャー、介護福祉士、社会福祉士の資格もお持ちという、「町田のお母さん」的な存在の松本さんに、お話を頂きます。



朝田 隆 (あさだ たかし)
筑波大学名誉教授

朝田先生のおはなし

からの

『近況について 暖かな季節をむかえて』

コロナ禍で、認知症の高齢者には特有の問題がある。これが恐ろしい感染症だとある瞬間は分かって、コロナ禍全体が把握できないことだ。だから咳エチケット、手洗などが実行できない。例えばマスクをすぐに外したり、人前で平気で咳をしたりとなる。

さて高齢者優先で始まったワクチン接種もその意味がわからない場合も少なくない。「受ける、受けない」の決定には、本人の意思尊重が最重要だから、理解のストライクゾーンにわかりやすく届ける工夫がいる。例えば、コロナウイルスの代わりに「特別怖いインフルエンザ」、副反応やアナフィラキシーではなく「ワクチンには毒もある」。さらにクラスターは「おじいちゃんがかかれば、家族皆がかかりかねない。」などの表現だろうか。

過去の放送について(番組ブログより)

2021年5月16日(日)

今回のナビゲート・ドクターは 認知症専門医 朝田 隆先生

コロナの影響で社会との交流が断たれた高齢者の心身の状態、悪化する傾向があるとされています。この放送の回では、NPO法人「となりのかいご」の代表 川内潤さんをお迎えしています。このコロナ禍で、親の介護が始まりどのように行動したら良いかわからない方、仕事を離職しようか迷っている方、実家に帰省したいけど帰省できず親に会えない不安な方も多くいらっしゃると思います。この放送では身近にある介護に向き合うことや介護に関する悩みごとについて、「となりのかいご」の川内潤さんに詳しくお話を伺いました。ぜひ、お聴きください。

https://www.1242.com/hidamari/hidamari_blog/blog20210516-254204/

2021年5月23日(日)

今回のナビゲート・ドクターは うつ病専門医 樋口 輝彦先生

去年の11月から12月にかけて実施された「コロナと子どもアンケート」をご紹介します。コロナ禍における子どもと保護者の生活と健康の現状を調べて問題の早期発見や予防・対策に役立てようと国立成育医療研究センター社会医学研究部・こころの診療部を中心とした研究者・医師ら有志が全国の小学生から高校生の子どもたちと、その保護者を対象にしたオンラインで定期的に実施している調査の結果と現状をお伝えします。

さらに、以前ひだまりハウスにもゲスト出演して頂きました石井志昂さんが編集長を務める「不登校新聞」では、子ども達の自殺を防ぐためには、5月こそ、注意が必要である！とプレスリリースで注意喚起しています。新年度から続いた環境の変化や、人間関係が固定されることでいじめの本格化、学校行事への重圧などが背景にあり、この時期に周囲がSOSに気が付かないと子どもはより追い詰められ、不登校や自傷行為へと発展するケースもあると言われています。子どもたちを守るためにも、不登校新聞では「TALKの原則」が大切だと訴えており「TALKの原則」についても、樋口先生に詳しく解説していただきます。

https://www.1242.com/hidamari/hidamari_blog/blog20210523-253903/

ひだまりハウス スケジュール

6月13日(日)

ナビゲート・ドクターは
認知症専門医 朝田 隆先生から
テーマ
『シニアファッションショー
について』

6月20日(日)

ナビゲート・ドクターは
うつ病専門医 樋口輝彦先生から
テーマ
『子育ての大切さについて』

Meiji Seika ファルマからのお知らせ

コロナ禍における生活習慣の変化、ストレス、高齢化の進展など、さまざまな要因によって「うつ病」や「認知症」の疾患患者は年々増加の一途を辿っています。弊社では、こうした医療ニーズに対して、これまで中枢神経系領域において、さまざまな治療提案を行ってきました。ニッポン放送が提供しているラジオ番組「ひだまりハウス」は、「うつ病」と「認知症」に関するあらゆる情報を、分かりやすく紹介している番組です。

是非、多くの方にこの番組を知っていただき、「笑顔」と「しあわせ」をお届けするお手伝いをしたいという思いから、弊社では「しあわせ通信」の配信をいたします。